

穴 る 舞

獣

ケダモノ

涙
穴
庵

Adult
Only



最後の戦いが終わり…
舞も退院して
またもとの日常に
戻るとも思っていた…

俺と舞と佐祐理さん…
三人でまた笑って
過ごせるような…
そんな日々が送れると…



でも…
実際は
そうはならなかった…

あの日…
消えたと思った舞の力…
その残滓が残っていて…

とある動物にそれが
とり憑いてしまい…

新たな魔物が
生まれてしまった…

舞…
来たぞ…



舞は今でも
その魔物との戦いを
強いられているのだ…

サッ

い…いらっしやう…
祐一…

フッ
ちよっと
早かった…かも…



この中型の雑種犬は
以前学校に侵入して
舞が退治した犬で…

それが魔物に
なってしまったのだ…

それに…
戦いといっても
剣で退治する
訳じゃない…

舞の戦いは…
この魔物の股間の
イチモツ…

人間サイズより
遥かに巨大な犬ペニス…

このペニスへの「奉仕」が…
舞の今の戦い…なのだ…



舞はこの戦い…
行為を「贖罪」と
言った…



はちみつ…
くまさん…

弱い自分から出た
「罪」…



その償いだと…







んぐうっ!



ん...う?



精液...
直接流し
込まれている...

祐一の前
なのに...



あ...
駄目...っ
犬ちゃんぽに...

喉奥まで...
一気に犯されて...っ



身体が...
お尻が...

勝手に
反応して
しまう...





服従の…
ポーズ…

くう…ん♡

分かって
る…

は…はちみつ
くまさん…



サロ-

私の身体は…
犬さんのもの…
です…♡

ん…



ん…♡

今…
抜くから…



う…あ…

ごっ
ごめんなさい…



ウウ…



私のお尻の穴...
4つまた...♡

お尻の穴も...
4つまた...♡

お待ちせ...
しました...♡

あ...はあ...♡







あはあっ

あはあっ

お尻の穴っ
ぬほぬほっ

あはあっ

あはあっ

どうしてそんな…
蕩けた表情を…
犬に媚びた態度を
とっているんだ…



舞…

この行為はお前にとって
戦い…耐えがたい屈辱の
はずなのに…



お尻のあなっ
けつまんこっ

私…もっ
しい…っ

犬を
悦ばせるんだ…っ

答けちゃうっ



犬さっ
き、気持ち…っ

俺には絶対
言わないような
卑猥な言葉で

私の…お尻っ



犬さんとキス…
しながら…
お尻のうち…♡

あっ
頭も…身体も…
全部犬さんの色に
塗りがえられる…♡

あ…♡
うわ…♡



あ…



あめっ♡

ちゅっ♡



ちゅっ♡

ん…♡



次は…
四つん這いの
体勢…



あはあッ！

はあ…♡



ん…
はちみつ
くまさん…



犬さんが一番
好きな体位♥

んっ

アッ

アッ

アッ

犬さんの：
交尾ポーズ♥



これが一番…

んっ
やっぱり
この恰好が一番…



はぁあ…♥

はぁ…んっ



挿入って…
くるう…♥

あつ
またっ



犬さんに
犯されている
感じがする…♡



そ、
そうだ…

そうだよ
舞…



最初の頃は
あんな気丈に
振舞って…

祐一のために「前」は
絶対に許さないって…

そう
言ってたじゃないか…



どれだけ肛門を
犯されようと…

犬ちゃんには
絶対に負けないって
言っていたのに…

あんなに
嫌悪して
いたのに…



どうして今
目の前のお前は…

そんなに
嬉しそうなんだっ



♡ 泣

♡ 泣

♡ 泣

♡ 泣

あゝ

犬さんの
おちんちん♡

♡ 泣

気持ちいい♡

♡ 泣

はん

はん

♡ 泣

♡ 私のおちんちん

♡ 泣

犬さんの
肛門を
さわりたい♡

はん

犬さんに好き勝手
されたい♡

♡ 泣



お尻の
けしきが...♡

お尻の
けしきが...♡

お尻♡

お尻♡

お尻♡

お尻の
けしきが...♡

わ、私も...♡

お尻の
けしきが...♡

お尻♡

お尻♡

カッ

カッ

お尻の
けしきが...♡



私...も♡

イク...♡



お尻の
けしきが...♡

私の
お尻の
けしきが...♡

セク



お尻の
けしきが...♡

お尻♡

来...
射...♡



お…お
●●

お…お
●●



お…お
●●

お…お
●●



お…お
●●

お…お
●●



お…お
●●

お…お
●●

犬さの
精液…
●●

お…お
●●





そして
何より…

腹の形が変わるほど
精液を注がれる
舞の姿に…



犬に肛門を
犯される
舞の姿に…



不覚にも俺は
興奮していた



ひきっ♡

肛門…
引つかかっ…



俺には
見せたことがない
蕩けきった顔…

あ…♡

んんん

あ…はあ♡

完全にメス犬に
墮とされた舞の
表情に興奮していた…

はへ…♡



おほっ♡

おほおほおほ♡



ふしゅん

んんん

私の…
お尻の穴…♡

はっ♡

奥まで…
犬さんの精液…
注がれてしまった…♡

犬さん専用の
けつまんの機器に
されてしまった…♡

はっ♡

ん…♡

はっ♡
はっ♡

はっ♡
はっ♡





犬さん…
まだ満足してない
みたい…

う…っ
ごめんなさい
祐一…

もっと私のお尻…
使ってもらおう…から…

でも…
祐一はもう
いらぬみたい…

だから…

さようなら 祐一



罪は…
俺に対しての
罪だったんだ…

あっ♡

この魔物は…
舞の希望…
欲望そのもの…



…わかった

この時…
俺は気付いた…



俺は…
舞の嬌声が響く
倉庫を後にした…

きつと…
今晩も魔物が
満足するまで…

舞の
肛門 獣姦は
続くだろう…



オスとして無力な…
俺の罪…

そして俺は
明日からも
見せつけられるのだ…

犬のベニスで
アナルを責められ…
肛悦に悶える舞を…

自分のオスとしての
不甲斐なさを…

自分の罪を…
見続けることになるのだ…

どうも、涙目です。

穴る舞シリーズは六で終了とか言っておきながら
性懲りもなくまた出してしまいました。
とはいえ、本作は参～六までの体育教師編とは別の世界のお話なので、そんな感じでそういう設定なので、
大目に見ていただけると幸甚です。

今回は犬さんがお相手でしたが、またパラレルワールド設定で
色んなお相手との絡みを描いてみたいですね。
特に正義のヒロインが敵に負けて凌辱みたいなのも、
舞には似合いそうなので、そういったのも考えてみたいです。

さて、次回は夏コミ参加になるかと思います。
何を作るかはまだ未定ですが、懲りずにアナルオンリーで
頑張っていこうと思います。

では、またお逢いしましょう！したらばっ！



「穴る舞獣」奥付

発行日：2014 / 12 / 30

出版者：涙目（涙穴庵）

HP：<http://green.ribbon.to/~namidame/>

PixivID：54091

連絡先：namidame-heaven@hotmail.co.jp

印刷：PICO様

無断転載および未成年の閲覧禁止！



庵 穴 涙